

Secure Web Applianceでのレポートデータのエクスポート

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Web追跡のエクスポート](#)

[レポートのエクスポート](#)

[自動レポートのエクスポート](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Secure Web Appliance(SWA)でレポートデータをバックアップするプロセスについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- SWAのGraphic User Interface (GUI ; グラフィックユーザインターフェイス) へのアクセス。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。


このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認

してください。

Web追跡のエクスポート

ステップ 1 : GUIで、Reportingに移動し、Web Trackingを選択します。


ステップ 2 Time RangeセクションからCustom Rangeを選択し、必要な開始日と終了日を選択します。

 注意：長い時間範囲を選択すると、SWAでシステムの負荷が高くなったり、動作が不安定になったりする可能性があります。現在SWAの需要が高い場合は、最適なパフォーマンスを確保するために短い時間間隔を使用してください。

ステップ3: (オプション) レポートの基準を定義できます。

ステップ 4 [Search] をクリックします。

ステップ 5 レポートの準備ができたら、Printable Downloadをクリックし、ファイルタイプとしてCSVを選択して、利用可能な日付をすべてエクスポートします。

 ヒント：古い期間についてこれらの手順を繰り返すことができます。たとえば、データを月単位でエクスポートします。

Web Tracking

The screenshot shows the 'Web Tracking' interface. At the top, there are tabs for 'Proxy Services', 'L4 Traffic Monitor', and 'SOCKS Proxy'. Below these, the 'Search' section contains several filters: 'Time Range' (set to 'Custom Range...' with a date range of 08 Apr 2026 12:00 through 08 Apr 2026 13:51), 'User/Client IPv4 or IPv6', 'Website', and 'Transaction Type' (set to 'All Transactions'). A 'Clear' button is on the left and a 'Search' button is on the right. Below the search section, the 'Results' section shows 'Generated: 08 Apr 2026 14:09 (GMT +02:00)' and a 'Printable Download' button. The results table has columns for 'Time (GMT +02:00)', 'Website (count)', 'Display All Details...', 'Disposition', 'Bandwidth', and 'User / Client IP'. A dialog box titled 'Printable Download' is open, showing three options: 'PDF - Current Page', 'PDF - Up to 1,000 transactions', and 'CSV - All Data' (which is selected). A note in the dialog states: 'Generating the printable download format (PDF or CSV) may take several minutes, depending on the amount of data.' Buttons for 'Cancel' and 'Continue' are at the bottom of the dialog.

イメージ - Webトラッキングのエクスポート

レポートのエクスポート

ステップ 1 : GUIで、Reportingに移動し、エクスポートするレポートのタイプを選択します。

ステップ 2 Time RangeセクションからCustom Rangeを選択し、必要な開始日と終了日を選択します。

⚠ 注意 : 長い時間範囲を選択すると、SWAでシステムの負荷が高くなったり、動作が不安定になったりする可能性があります。現在SWAの需要が高い場合は、最適なパフォーマンスを確保するために短い時間間隔を使用してください。

ステップ 3 レポートの準備ができたなら、目的のセクションでExportをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。

🔍 ヒント : 古い期間についてこれらの手順を繰り返すことができます。たとえば、データを月

🔍 単位でエクスポートします。

Users Printable PDF

2 **Time Range:** Custom Range...
01 Apr 2026 00:00 to 08 Apr 2026 14:54 (GMT +02:00)

Top Users: Transactions Blocked

User	Transactions Blocked
test1	541
user1	68

Top Users: Bandwidth Used

User	Bandwidth Used
test1	2.8MB

3

Users

User ID or Client IP	Bandwidth Used	Time Spent	Transactions Completed	Transactions Blocked	Total Transactions
test1	2.8MB	01:42	149	541	690
user1	0B	00:34	0	68	68
Totals (all available data):	2.8MB	02:16	149	609	758

Find User ID or Client IP Columns... | Export...

イメージレポートのエクスポート


自動レポートのエクスポート

ステップ 1 : GUIで、Reportingに移動し、Archived Reportsを選択します。

ステップ 2各レポートの名前をクリックして、関連するレポートデータをダウンロードします。

🔍 ヒント:スケジュール済みレポートとアーカイブ済みレポートはどちらも、アーカイブ済みレポートセクションに保存されます。

Archived Reports



Available Reports					Show: All reports
Generate Report Now...					
Report Title	Type	Format	Time Range	Generated on	All
Users - Scheduled Report	Users	CSV	Calendar Month	08 Apr 2026 14:15 (GMT +02:00)	<input type="checkbox"/>
Web Sites - Archive reports	Web Sites	CSV	Calendar Week	08 Apr 2026 14:03 (GMT +02:00)	<input type="checkbox"/>

[Delete](#)

イメージ：レポートのアーカイブ

関連情報

- [AsyncOS 15.2 for Cisco Secure Web Appliance ユーザガイド](#)
- [セキュアなWebアプライアンスのベストプラクティスの使用](#)
- [Secure Web Applianceでのバックアップの設定](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。